

## 巻末資料

1. 活動報告（日誌）
2. 携行機材リスト
3. コロンビア商工会議所からの感謝状
4. 被災状況関連資料
5. 報道関連資料（国内紙、現地紙）



## 1. 活動報告（日誌）

### 活動報告（1月27日分）

#### ●活動内容

- 救助チームは1月27日（水）7:00（当地時間）にボゴタに到着し、コロンビア空軍のC130にて、同日11:30に被災地のアルメニアに到着した。最終便が14:40に到着した後、ただちに現場の状況を確認することとした。
- 救助チームを構成する消防・警察関係者15名は、それぞれ2班各6名を構成することとし、計4班体制をとった。
- アルメニア Civil Defense の要請に応じ、主な活動地域を市役所周辺とし、個々に活動を開始した。活動地は碁盤の目状に区画整理された市内の Carrera 通15～16番、Calle 通り21～23番に位置づけられる一帯で、生存者が複数存在する可能性があると思われる以下の4カ所とした。

- ①第一現場：12階建てビル（ホテル等）
- ②第二現場：2階建て複合ビル（1階店舗、2階共同住居、弁護士事務所等）
- ③第三現場：5階建てアルメニアプラザ（ホテル）
- ④第四現場：4階建てビル（倉庫、共同住宅）

- 上記4カ所を調査した結果、本日は第二現場を最優先ポイントとし、消防・警察各1班からなる混成チームにより、16:00時前から救出活動を開始した。この後、激しい雷雨に見舞われたが、チームは救出活動を継続し、17:10に男性1名（40～50歳）の遺体を発見し、収容した。
- この後、20:20頃、上記以外の場所で活動中の地元救助関係者から「生存者がいる、日本チームの支援を得たい」との要請を受け、Carrera 21、Calle 23に向け直ちに先遣隊が出動、追って本体が合流し、地元赤十字、消防隊等が見守る中で赤十字の救助犬2匹とともに、救助に着手した。棒カメを使って、遺体を確認し、1月28日午前0:45、女性1名の遺体を収容した。
  - この日、救助チームは長い一日を終え、午前3時過ぎに就寝したが、午前4:30頃、宿舍周辺から銃声が聞こえた。

#### ●活動成果

- 17:10 男性1名（40～50歳）の遺体を収容
- 0:45(1/28午前) 女性1名（70歳前後）の遺体を収容

## ●今後の活動日程・方針

本日の移動（成田→ロス→ボゴタ→アルメニア）及び救助活動による疲れは相当なものと思われるため、宿舎出発を午前9時頃とし、昨日踏査済みの現場で引き続き救出活動を行うこととする。

## ●懸案事項・対処方針

一活動地域周辺には、適当な宿泊施設がないため、活動地から車で1時間程離れた郊外の民家を借り上げ、2カ所に分かれて宿泊することとした。

Franchesca：団長、消防チーム15名、大使館員、青年海外協力隊員他

Brasilia：警察チーム15名、医師、看護婦、JICA業務調整員、JICA事務所員、青年海外協力隊員)

両宿泊所とも断水、停電中。食事は自炊（Franchescaの台所を使用）。また、生活用水も得られないことから排泄等の問題が生じている。

一防水具を携行していないため、雨合羽の入手を検討する必要があり、コロンビア事務所に連絡した。

一活動現場では、様々な団体からのアプローチがあり、また生存者に関する情報も錯綜していることから、情報の見極めが重要と思われる。

## ●団員の健康状態

日本出発後、機中2泊の26時間余の旅と、慌ただしく混乱した交通状況の中での国内移動を経て、休む間もなく被災地入りし、豪雨の中での活動により、疲れが見え始めている。

## ●広報

現地入りしている日本のマスコミ（フジテレビ、NHK、テレビ朝日、日本テレビ、朝日新聞（駐サンパウロ）、読売新聞（駐メキシコ）、及びAP、ロイター）からのインタビューに団長が対応。

## ●エピソード

町中では、古い建物の密集した地域では、建物が全壊し、壊滅的な被害を受けている。生活インフラが遮断され、食糧供給も滞っている。こうした中、マイアミ消防隊に引き続き、2番目にアルメニア入りし、豪雨の中も活動を継続

する日本チームの活動は、ローカル新聞、アメリカ紙 (USA TODAY) 等で取り上げられ、高く評価されている。

また、収容した女性の遺体は、死後3時間を経過したものであったが、救出依頼のあった遺族からは、日本チームの活動に関し、感謝の意が表明された。

以上

## 活動報告（1月28日分）

### ●活動内容

本日は、9:00に出発を予定していたが、車両の遅れなどから、10:15に宿舎をたち、消防チーム、警察チームに分かれて救助活動を行った。

消防チームは第4現場にてコロンビア救助犬と連携し、活動を行ったのち、ロサ消防のリクエストに応じ、活動地域を第1現場に移し、削岩機等を活用し、ロサ消防（地元消防署）とともに救出活動を行った。18:13に男性1名の遺体を救出した。

警察チームは終日第2現場で活動を行い、17:35に女性の遺体1体を収容した。途中午前中には、コロンビア運輸大臣が訪れ、日本チームの活動を視察し、今後の活動にかかる協力のオファーがあった（宿舎、車両等）。

活動終了後、19:50頃から全体会議をもち、情報の共有を行った。

なお、本日午後、活動拠点とすべく、第8師団駐屯地の軍施設の1室を借り、対策本部を設置し、インマルサットによる通信を開始した。

また、1日遅れて日本をたった救助チーム医師1名、看護婦1名、業務調整員2名がアルメニア入りした。

### ●活動成果

17:35 女性1名（38歳・主婦）の遺体を収容

18:13 男性1名（年齢不詳）の遺体を収容

### ●今後の活動日程・方針

明朝7時を目処に継続して、活動を行う予定。

また、午前9時から被災地で活動を行っている各ドナー間の連絡会議が開催される予定。本チームからは、白川団長、北出副団長、渡邊副団長、業務調整員1名が出席、見込み。

### ●懸案事項・対処方針

—治安状況：略奪が激増しており、一般市民に対しては、午後6時から午前6時までの外出禁止令が出されている。また、時折、銃声が聞こえることもある。

- 宿舎では、相変わらず水、電気の供給がストップしており、隊員にとって厳しい生活環境が続いている。

### ●団員の健康状態

- 睡眠不足と活動の疲れから疲労がたまってきている様子。
- 怪我等の負傷、体調不良等の大きな問題は生じていない。

### ●エピソード

本チームの活動は、被災地で大変高く評価されており、現地の人々からも次のような具体的な感謝表明や協力が行われている。

- 1) 本チーム関係者が隊員の食糧確保のため、交通混乱の市内を駆け回った末に、食料品スーパーマーケットを見つけたが、閉鎖されていた。偶々通りかかった軍高官が店の主人に、日本チームの活動ぶりを説明して店を開けるよう話をつけてくれた。その後、店の主人は地下倉庫にも案内し、自由に品物を選択させてくれた上、代金は受け取らなかった。
- 2) 別の生活用品スーパーで乾電池を注文した際、店の主人より在庫品は余り多くなかったが、店にある品物を何でも、幾らでも、いつでも無料で提供する旨、オファーされた。
- 3) 現場近くの小さな飲食店は、隊員のためにコーヒー、サンドイッチを無料提供してくれた上、隊員のために店を開放している。殺伐とし、埃っぽい現場周辺の中で、交代で暫時休憩をとる隊員にとって、一時のやすらぎの場所となっている。
- 4) 活動を見ていた一人の男性が隊員に一枚の紙切れを手渡した。  
メモには、日本人への感謝といつか日本のために役立ちたい旨記されている。

以上

## 活動報告（1月29日分）

### ●活動内容

本日は、7:00 前後に消防、警察チームともトラックに分乗し、宿舎をたち、活動現場に向かった。第一現場周辺にて救助活動の実施を予定している Civil Defense、消防署、赤十字等の5機関がそれぞれの活動範囲等の検討、調整を行い、本救助チームについては、消防チームが第三現場、警察チームが第二、現場を担当する他、第一現場については残り4機関が作業を実施することとなった。しかし、第一現場については、救助活動の主力が欠けていたため、間もなく隣接する第二現場の警察チームに応援要請がなされた。

消防チームは、7:15 から関係者等から第三現場（5階建てホテル）の建物及び宿泊者等の情報収集を開始し、7:45 から救助活動を開始した。さらに12:10 から約30分間、スペイン救助犬2頭の協力を得て検索を行い、ワンポイント確認後、棒カメ等を活用し、活動を実施した。13:20 からは重機を搬入し、掘削を行い、検索を行ったが、18:00 頃、第三現場に隣接する建物の倒壊危険が確認されたため、活動を中止して、立入警戒に移行し、19:00 に撤収した。本日は生存者は発見できなかった。

警察チームは7:15 に活動現場に到着し、第一、第二現場での活動を開始した。10:05 に第一現場にて女性の遺体1体を発見し、10:25 に遺体の収容を完了した。その後も活動を継続したものの、生存者は確認できず、18:55、活動を終了し、撤退した。

一方、本日9:00 から10:30 及び21:00 から21:10 の2回にわたり、Civil Defense 長官主催により、当地アルメニアに救助活動のため到着している各国チーム間の活動場所調整のための連絡会議が開催された。第一回会議では、主要国チームからの既に生存者が残されている可能性は極めて乏しい」との説明等に基づき、パッカ長官より、会議のコンセンサスとして、本日をもってレスキュー活動を打ち止めとする旨の一応の方針が示された。21:00 の第2回目の会議では、仏大使が運輸大臣と話した結果、30日午前中に仏チームが一部地区で探査活動を行うことを除き、生存者救出活動を本日をもって終了する旨の通知がパッカ長官からあるとともに、出席した諸チームに対し、感謝の意が表明された。今後は、倒壊物の廃除・整理、負傷者・避難者への対策に重点を移されることになる。

なお、同会議において、アルメニア市消防署長より、消防署本部が全壊し、



5人の器員を失う（8名との報告もある）とともに、資機材が全滅したため、十分な活動展開が極めて厳しい状況にある旨の報告と国際的支援要請が行われた。

日本チームは本会議での決定を受け、活動終了後の全体会議にて、本日をもって当チームの活動を終了し、明朝から撤退作業を実施し、予定期間を短縮し、帰国する方針で調整することを決定した(別添会議議事録参照)。

## ●活動成果

10:25 女性1名(16歳・学生)の遺体を収容

## ●今後の活動日程・方針

明日午前中から第8師団駐屯地の対策本部の撤収及び機材の撤収活動を行う。フライト、アメリカのビザの取得状況を勘案しつつ、当初の活動日程を繰り上げ、2月2日ボゴタ発、2月4日帰国の方向で諸調整を行っていく予定。

## ●懸案事項・対処方針

- 一商店略奪事件が多発しており、活動現場周辺でも催涙ガス等の臭気や銃声等が聞こえており、軍隊による厳重警戒が実施されている。赤十字本部が襲われ、救助物資が持ち去られたり、スーパーマーケットへの押し入り事件が頻発し、軍隊との衝突で死傷者が出たとの情報もある。
- 一宿舎の水、電気の問題解決のため、当チームの活動をサポートしている青年海外協力隊員らが、アルメニアから車で4時間(片道)のカリ市まで、物資調達に行き、雨具、懐中電灯、下着、Tシャツ、他必要な物品を購入し、各団員に配布した。
- 一また、自炊生活も3日目に入ったが、青年海外協力隊員(家政隊員を中心とした)によって、簡単なが栄養バランスを考えた食事が用意されている。
- 一午後4時過ぎ、医療チームが当地に到着した。

## ●団員の健康状態

- 一朝食の時間を利用して、各救助隊員が体調管理チェックリストを記入し、医師に提出された。今のところ、特に大きな体調不良は報告されていない。

### ●エピソード

- ー昨日同様、本チームの活動のため、食料等の提供がなされており、本日もあるスーパーの店主から店の在庫を提供する旨のオファーがあった。
- ーまた、各国救助チームのメンバーとの交流も行われており、JDR ワッペンを交換する場面もあった。

以上

## 会議議事録

|   |
|---|
| <p>件名： 地震災害 救助 各国チーム間連絡会議第1回、第2回</p>  |
| <p>日時： 99年1月29日（金）第一回9:00-10:30、第2回21:00-21:10</p>  |
| <p>場所： Batallon Cisneros（軍大隊施設）</p>   |
| <p>出席者：英国、米国、仏、ドイツ、日本、遅れてヴェネズエラ<br/>赤十字は会議には出席していないが、会場には出席していた<br/>チーム出席者：白川団長、北出副団長、渡辺副団長、鈴木業務調整員</p>   |
| <p>～第一回～</p> <p><u>会議の目的：</u><br/>救助にあたり、各国がバラバラに活動し、相互情報交換がなされていないため、活動機関間の相互の調整を行うため。<br/>なお、本会議は昨日も開催されたが、情報が混乱し、日本には連絡が来なかったため、参加せず。</p> <p><u>会議要旨：</u></p> <p>1. 各チームのメンバー紹介及び活動状況の報告<br/>米：63名（マイアミの消防隊、27日午前中に現地入り）<br/>英：21名<br/>仏：40名（独と共同で活動中）<br/>独：9名（仏と共同で活動中）<br/>スペイン：24名<br/>メキシコ：140名<br/>ヴェネズエラ：36名 1月28日現地入り<br/>ロシア：ただし現地対策本部で報告されたのみで、未確認<br/>中国：同上</p> <p>2. Civil Deffenceより次の点につき、発言<br/>- Civil Deffenceに連絡をとってから活動を行ったのは、日本のみ。<br/>- 今後は、各チームの活動場所はCivil Deffenceが全体を把握して決めた場所を限定し、それ以外のものについてはCivil Deffenceに事前連絡の上、活動をすることとなった。<br/>- 主要チームの意見も勘案し、生存者搬出の可能性は、極めて小さくなっているとの状況を踏まえ、救出作業そのものは、本日をもって終了することとしたい。<br/>ただし、政府正式決定には至っていないので、今晚（21:00～）、再度会議を開催し、その場で今後の対応方針を決める予定。</p> <p>～第二回～</p> <p><u>会議要旨：</u></p> <p>1. Civil Defenseより、生存者救出活動につき、本日をもってを終了する旨通知された。<br/>2. その後Civil Deffence責任者は出席した救助活動機関に対し、一人一人に握手をし、感謝の意を表明した。<br/>3. フランスレスキューチームについては、（現地入りしたばかりで、これまで全く活動を実施していないことから）仏大使が運輸大臣と協議した結果、30日午前中にかけて、救出作業を行うこととなったが、そのほかのチームは、概ね29日の活動をもって、撤収する予定。</p> <p><u>今後の対応：</u><br/>上記を受け、本救助チームも明日午前中から機材撤収作業を開始し、当初のスケジュールを早め、2月4日に帰国する方向で、アレンジを開始する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |

## 活動報告（1月30日分）

### ●活動内容

本日は、朝食の後、10:00頃から、宿舎（Blasilia）の庭で撤収作業を開始した。救助隊員全員の協力の下、機材の点検、手入れを午前中いっぱいかけて実施した。これまで把握した被災現場の状況及び当地の電圧等を勘案の上、削岩機、エンジンカッター、投光器の他、スコップ、つるはし、大おの、のこぎりといったレスキューツールを供与することとで、Civil Defense、アルメニア消防署等と協議した。現在当地には、JICA 帰国研修員ホルヘ氏（昨年大阪市消防局で研修）がメデシンチ Civil Defense より応援出張中であり、また、アルメニア市のハラミジョ消防署長は、弱冠36歳ながら（当国最年少署長）、米国旅客機墜落事件の陣頭指揮、ヴェネズエラでの火山噴火の際の当国派遣選抜チームの一員として参加、米国マイアミでの研修参加等、知識・経験豊かな消防士であり、機材の扱い、使用法について、把握しているため、今後の供与機材が十分に活用されることが期待される。機材撤収作業が午前中で終了したため、救助隊員は午後から消防チームの3名が市内の被災状況及び関係施設の調査を実施したほか、その他の隊員はアルメニアの隣町ペレイラに被災状況の視察に行くこととした。

また、上記作業と同時並行して、白川団長及び川路調整員は、第8軍駐屯地に設置された活動対策本部の撤収を行うとともに、Civil Defense 本部を訪問し、救助資機材のうち、供与機材について打ち合わせを行った。

夕方には、同基地のヘルナンデス司令官（大佐）の招きにより、隊員及び関係者全員が夕食に招かれ、同基地内食堂において、「へ」司令官及び同夫人の同席の下、簡素ながら心のこもった夕食を楽しんだ。

### ●活動成果

特になし

### ●今後の活動日程・方針

明日午前中（8:00に空港に集合）に、空軍機C130により返送機材とともに本チームメンバーはボゴタに戻るとともに、同時に8:00から白川団長、北出副団長、渡邊副団長、細田隊長、川路業務調整員、豊大使館書記官が出席して、Civil Defense 本部において、同 Civil Defense 及びアルメニア市消防署に対

する資機材の供与式を行うこととなった。

なお、ビザ取得、フライト変更手続きのため、JICA 事務所ローカルスタッフ、調整員とともに本チーム業務調整員、医師、看護婦が本日午後、カリ市経由で一足先にボゴタに戻った。

2月2日ボゴタ発のNew York 経由で2月4日に帰国する方向で調整を行う。

### ●懸案事項・対処方針

特になし

### ●団員の健康状態

一本朝、隊員1名が体調が優れないため、医療チームの活動しているサンファンデディオス病院で診察を受けた。

朝食の時間を利用して、看護婦がチーム全員の血圧を計測した。上記以外は特に問題となる大きな体調不良はない。

### ●エピソード

ペレイラ市視察一行が、途中、昼食のため近くのホテルレストランに入ったところ、食事の客（約200人）がユニフォーム姿の我がチームを見て、全員を拍手をもって迎え入れてくれた。また、アルメニアへの帰路、交通渋滞で難儀していたチーム一行の車（大型トラック）を見た軍の車が、任務のため「ア」市へ急行するので、後についてくるよう指示し、事実上、我がチームの車の先導役を果たしてくれた。

以上

## 活動報告（1月31日分）

### ●活動内容

8:00～8:35にCIVIL DEFENSE本部において、白川団長、北出副団長、渡邊副団長、細田隊長、川路業務調整員、豊大使館書記官が出席して、資機材の供与式を行った。

本供与式にはコロンビア側よりTAVARES キンディオ県知事、PATINO アルメニア市長、VACCA CIVIL DEFENSE 長官、JARAMILLO アルメニア市消防署長、BENAVIDEZ 外務省国際協力局長等が出席した。

まずわが方より、本チームの活動概要及び人命救出活動から次の対応段階に移りつつある現在、日本から医療チームが到着、活動を開始した旨報告し、供与機材の有効活用方法方申し入れた。

先方からは、市長、知事、CIVIL DEFENSE 長官、外務省局長が夫々挨拶し、今回のJDR救助チームの活動に対し、高い評価と感謝の意が表されるとともに、今回供与された資機材については、さっそく今次災害の今後の活動の活用するとともに、将来同様な緊急事態が発生した時に備えたい旨発言があった。

式において、供与先であるCIVIL DEFENSEとアルメニア消防署との間で、引き渡し文書に署名がなされた（署名文書、供与資機材リスト、出席者リストは別紙のとおり）。

供与式後、JARAMILLO アルメニア市消防局長の先導で、交通規制がなされている市内中心街を通り、今回の地震で被害の最も激しかったブラジリア地区を視察した。同地区において、一昨日到着した医療チームも日の丸を掲げて現場に診療基地を設置しているのが確認された。詳細は同チームの活動報告を参照されたい。

救助チーム本隊は8:05 宿舎を出発し、8:20 アルメニア空港に到着。早速パレットに携行資機材が乗せられた。9:45にC130に搭乗。10:00 アルメニア空港を離陸し、10:40、ポゴタのコロンビア空軍空港に到着、11:30に無事ホテルにチェックインした。

なお、ODAマークをつけた緊急援助物資の到着も同空軍空港にあるのが確認された。

### ●団員の健康状態

隊員1名が、前日に引き続き体調不良の様子。

●エピソード

空港離陸に際し、同行してきた JARAMILLO アルメニア市消防署長は、壊滅的被害を被った市消防署への機材の供与を受け、救助チームの誠意ある対応に感極まり涙を流す場面が見られた。

●今後の日程

2月1日 大使館への活動報告、コロンビア外務省アジア／アフリカ／大洋州局長への報告及び国家災害対策本部日本チーム担当官へ報告を行う予定である。同報告結果については帰国後改めて報告する予定。

2月2日 予定通りボゴタ発し、ニューヨーク経由で4日成田着の予定。

以上

## 資機材供与式出席者リスト

### 日本側

JDR救助チーム 白川団長  
北出副団長  
渡邊副団長  
細田隊長  
川路業務調整員

在コロンビア日本国大使館

豊二等書記官

### コロンビア側

HENRY GOMEZ PAVARES キンディオ県知事

ALVARO PATINO アルメニア市長

MG ALFONSO VACCA PERILLA

コロンビア CIVIL DEFENSE 長官

Ct JORGE HERMAN JARAMILLO

アルメニア市消防署長

FULVIA BENAVIDEZ 外務省国際協力局長



## 活動報告（2月1日分）

### ●活動内容

救助チームは、帰国のための準備を完了した。

白川団長、北出、渡邊両副団長、細田、大島両隊長及び川路業務調整員はJICA事務所古屋所長及び上条次長とともに、国家災害対策本部、コロンビア外務省アジア／アフリカ／大洋州局、在ボゴタ日本国大使館を訪問し、団長より今回の活動報告を行った。

国家災害対策本部エルナン・パウテ副局長、コロンビア外務省アジア／アフリカ／大洋州局ピオ・ガルシア局長から、「コロンビア国大統領、首相、国民に代わって今回の日本側の迅速な対応及び昼夜を問わない献身的な救出活動に対し、深く感謝する。今回の日本チームの活躍をコロンビア国民も忘れないし、日本・コロンビア両国の友好関係に大きく貢献したと思う」との感謝と満足の意が表された。浅見大使からも救助チームの活動に対して労いの言葉があった。

### ●救助チームの帰国行程

救助チームは、2月2日18時30分AVIANCA 020便にてボゴタを出発予定（定刻より2時間の遅れの見込み）。

ニューヨークを経て、既報のとおり、4日JAL 005便にて成田着予定。

以上をもって、救助チームの現地からの最終報告とします。関係各機関への連絡よろしく  
お願いします。

以 上

2. 携行機材リスト

携行機材リスト

|               |                  |                                    |  |     |   |   |       |     |     |
|---------------|------------------|------------------------------------|--|-----|---|---|-------|-----|-----|
| 品動 A0101      | レスキューツール (4種包)   | パワーユニットCS-2Rエンジン                   | 62 power units CS-2R engine            | 1   | 1 | 1 | 52    | 83  | 84  |
| 品動 A0102      |                  | スプレッターLSP-44 (新しい) (赤色)            | 62 spreader LSP-44                     | 1   | 1 | 1 | 42    | 20  | 57  |
| 品動 A0103      |                  | カッターLS-100                         | 62 cutter LS-100                       | 1   | 1 | 1 | 23    | 51  | 81  |
| 品動 A0104      |                  | ラムシリンダーLZR12 /300                  | 元 Ram cylinder LZR12 /300              | 1   | 1 | 1 | 62    | 25  | 105 |
| -             |                  | コンビツールLKS35                        | 元 Combination tool LKS35               | 1   | 1 | 1 | 上記に含む | -   | 0   |
| 品動 A0305~306  | 削岩機              | ピコ14                               | 9 drilling machine (picol14)           | 2   | 1 | 2 | 82    | 30  | 26  |
| 品動 A0403~406  | エンジンカッター         | ハートナーK1200Mark II (特大丸20枚付)        | 9 engine cutter (partner K1200Mark II) | 4   | 1 | 4 | 39    | 99  | 64  |
| 品動 A0601~603  | エアソー 本体          | タイガーエアソー                           | 62 pneumatic chisel                    | 3   | 1 | 3 | 51    | 24  | 28  |
| -             |                  | エアソー 付属品                           | 元 saw                                  | 450 | - | 1 | 上記に含む | -   | 0   |
| 品動 A0702      | エアージャッキ          | マイティパーバクV型 (1/2)                   | 9 rubber air jack                      | 1   | 1 | 1 | 38    | 93  | 117 |
| A0703         |                  | " (2/2)                            | 9                                      | 1   | 1 | 1 | 38    | 96  | 68  |
| 品動 A0801~812  | 14気筒空圧ポンプ        | ブーツ黒・7707、7707カ、7707付に徳川           | 5 air bomb for air saw 20L             | 6   | 1 | 6 | 78    | 21  | 21  |
| 品動 A1301~1302 | ホルボール            | TUJ16型                             | 62 portable winch                      | 2   | 1 | 2 | 44    | 33  | 82  |
| 品動 A1401      | 7707-2307 307付   | 7707-2307 本体 オリンパス光学 (株)           | 62 fibre optic standard model          | 1   | 1 | 1 | 48    | 51  | 71  |
| 品動 A1402      | (A1401~03まで3種包付) | ファイバースコープ付属品                       | 62 parts for fibre optic               | 1   | 1 | 1 | 56    | 70  | 18  |
| 品動 A1403      |                  | 7707-2307 用HONDA EG-1200X          | 62 generator for fibre optic           | 1   | 1 | 1 | 58    | 66  | 63  |
| 品動 A1408~1409 | 携帯型7707-2307 本体  | 両脚探照機II型 (ボーカー) NT-450型            | 9 color CCD camera NT-450              | 2   | 1 | 2 | 32    | 21  | 28  |
| 品動 A1410~1411 | 携帯型7707-2307 付属品 | 探照機 (カメラ)                          | 9 parts for CCD camera                 | 2   | 1 | 2 | 147   | 11  | 13  |
| 品動 A1500~1508 | JDRヘルメット         | ヘルメット                              | 5 helmet L                             | 35  | 5 | 7 | 30    | 23  | 63  |
| 品動 A1615~1616 | コードリール           | ワイヤ CT301K (67x7 125x 付 30m 知摩屋製所) | 4 cord reel (GA/125V)                  | 3   | 3 | 1 | 69    | 31  | 38  |
| 品動 A1901      | 地中音響探知機 (収容ケース付) | 7772L (株) FR201型                   | 5 acoustic ground detector             | 1   | 1 | 1 | 40    | 26  | 39  |
| 品動 A1902~1903 | 地中音響探知機 (収容ケース付) | 7772L (株) FR201型                   | 9 acoustic ground detector             | 2   | 1 | 2 | 19    | 51  | 32  |
| 品動 A2001~2006 | 探光器 本体           | カネコK.S.C型                          | 62 light                               | 3   | 1 | 3 | 41    | 60  | 73  |
| 品動 A2007~2012 | 探光器 付属品          | 三脚                                 | 62 stands for light                    | 3   | 1 | 3 | 115   | 15  | 20  |
| 品動 A2401      | インマルサット 本体       | インマルサット mini-M                     | 9 inmarsat                             | 1   | 1 | 1 | 1     | -   | -   |
| 品動 A2402      | インマルサット 付属品      | 折り畳み式ソーラーパネル充電装置                   | 9 generator for inmarsat               | 1   | 1 | 1 | 1     | -   | -   |
| 品動 A2901      | 可燃性ガス検知          | FPA-41D型143x64x32mm 重量400g         | 元 combustible gas alarm                | 3   | 3 | 1 | 35    | 51  | 30  |
| 品動 A3101~3104 | 探照灯              | TNM-119 UNI-PEX                    | 9 portable megaphone                   | 4   | 1 | 4 | 27    | 27  | 40  |
| 品動 A3201~3206 | 救助用担架 付属品        | オレンジ色                              | 62 basket stretcher                    | 6   | 1 | 6 | 220   | 60  | 20  |
| -             |                  | 救助用担架 本体                           | 62 parts for basket stretcher          | 6   | 1 | 6 | 40    | 20  | 6   |
| 品動 A3301      | 布製担架             | ベルト                                | 62 stretcher                           | 5   | 5 | 1 | 36    | 53  | 32  |
| 品動 A3601      | 救助機材(C)          | ストライカー                             | -                                      | 1   | 1 | 1 | 70    | 134 | 58  |
| -             |                  |                                    | 9 striker                              | 1   | - | - | -     | -   | 0   |



携行機材リスト

|     |            |                   |  |  |  |  |  |                       |    |                   |     |     |     |      |     |    |   |   |   |   |   |     |
|-----|------------|-------------------|--|--|--|--|--|-----------------------|----|-------------------|-----|-----|-----|------|-----|----|---|---|---|---|---|-----|
|     |            |                   |  |  |  |  |  |                       |    |                   |     |     |     |      |     |    |   |   |   |   |   |     |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | スコップ (プロ川丸型)          | 9  | shovel            | -   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 3ト リンナイカッター (TRC-16)  | 9  | steel cutter      | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | スハンマー                 | 9  | hammer            | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | つるはし (No.34239)       | 9  | pick              | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | パイプレンチ (デラックス)        | 9  | pipe wrench       | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | ペンチ                   | 9  | pencil            | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 大おの (No.34222)        | 9  | axe               | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | のこぎり                  | 9  | saw               | 2   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 大型ハール (TPR-9TE)       | 9  | crowbar           | 2   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 救急機材 (B)              | -  | -                 | 1   | 1   | 1   | 70   | 124 | 58 | - | - | - | - | - | 120 |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | ストライカー                | 9  | striker           | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | スコップ (プロ川丸型)          | 9  | shovel            | 3   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 3ト リンナイカッター (TRC-16)  | 9  | steel cutter      | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | スハンマー                 | 9  | hammer            | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | つるはし (No.34239)       | 9  | pick              | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | パイプレンチ (デラックス)        | 9  | pipe wrench       | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | ペンチ                   | 9  | pencil            | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 大おの (No.34222)        | 9  | axe               | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | のこぎり                  | 9  | saw               | 2   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 大型ハール (TPR-9TE)       | 9  | crowbar           | 2   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 救急機材 (B)              | -  | -                 | 1   | 1   | 1   | 70   | 124 | 58 | - | - | - | - | - | 120 |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | ストライカー                | 9  | striker           | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | スコップ (プロ川丸型)          | 9  | shovel            | 3   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 3ト リンナイカッター (TRC-16)  | 9  | steel cutter      | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | スハンマー                 | 9  | hammer            | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | つるはし (No.34239)       | 9  | pick              | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | パイプレンチ (デラックス)        | 9  | pipe wrench       | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | ペンチ                   | 9  | pencil            | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 大おの (No.34222)        | 9  | axe               | 1   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | のこぎり                  | 9  | saw               | 2   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 大型ハール (TPR-9TE)       | 9  | crowbar           | 2   | -   | -   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | -   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 救急機材 (B)              | -  | -                 | 1   | 1   | 1   | 70   | 124 | 58 | - | - | - | - | - | 120 |
| 活動機 | A4001      | 夜間川丸型             |  |  |  |  |  | ナイトゴーグル (JTD8000)     | 62 | night goggles     | 1   | 1   | 1   | 25   | 21  | 23 | - | - | - | - | - | 3   |
| 活動機 | A4201      | 工具セット             |  |  |  |  |  | SK401M                | 9  | tool kit          | 1   | 1   | 1   | 26   | 51  | 30 | - | - | - | - | - | 14  |
| 活動機 | A4202      | 工具セット             |  |  |  |  |  | SK401M                | 10 |                   | 1   | 1   | 1   | 26   | 51  | 30 | - | - | - | - | - | 14  |
| 活動機 | A5008      | レンジャーロープ          |  |  |  |  |  | 30m                   | 9  | ranger rope (30m) | 4   | 4   | 1   | 62   | 27  | 27 | - | - | - | - | - | 12  |
| 活動機 | A5009      | レンジャーロープ (7'バ-入リ) |  |  |  |  |  | 4m                    | 9  | ranger rope (4m)  | 30  | 30  | 1   | 49   | 43  | 31 | - | - | - | - | - | 13  |
| 活動機 | A5301      | 手袋セット (A)         |  |  |  |  |  | 軍手                    | 10 | -                 | -   | -   | 1   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | 20  |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 使い捨て手袋 (7'バ-型) 100枚/箱 | -  | working gloves    | 200 | 200 | 200 | 上に含む | -   | -  | - | - | - | - | - | 0   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 手袋セット (B)             | -  | vinyl gloves      | 4   | 4   | 4   | 上に含む | -   | -  | - | - | - | - | - | 0   |
| 活動機 | A5302      | 手袋セット (B)         |  |  |  |  |  | レスキュー手袋 (成年)          | 10 | -                 | -   | -   | 1   | -    | -   | -  | - | - | - | - | - | 20  |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | ケプラー手袋                | -  | rescue gloves     | 40  | 40  | 40  | 上に含む | -   | -  | - | - | - | - | - | 0   |
| -   |            |                   |  |  |  |  |  | 防護マスク                 | -  | rescue gloves     | 40  | 40  | 40  | 上に含む | -   | -  | - | - | - | - | - | 0   |
| 活動機 | A5402      | 防護マスク             |  |  |  |  |  | 保護製作所 GM76D           | 10 |                   | 40  | 40  | 40  | 1    | -   | -  | - | - | - | - | - | 0   |
| 活動機 | A5403-5404 | 保護製作所 CA104NJ1    |  |  |  |  |  | 保護製作所 CA104NJ1        | 10 |                   | 200 | 100 | 100 | 2    | -   | -  | - | - | - | - | - | 0   |

|           |  |  |  |  |  |              |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----------|--|--|--|--|--|--------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 5-01      |  |  |  |  |  |              |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5001 |  |  |  |  |  | スロワ (70mm)   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5002 |  |  |  |  |  | スロワ (90mm)   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5003 |  |  |  |  |  | ハンマー         |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5004 |  |  |  |  |  | パッキン         |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5005 |  |  |  |  |  | パイプレンチ       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5006 |  |  |  |  |  | ペンチ          |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5007 |  |  |  |  |  | ノコギリ         |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5008 |  |  |  |  |  | ノコギリ         |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5009 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5010 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5011 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5012 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5013 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5014 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5015 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5016 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5017 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5018 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5019 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5020 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5021 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5022 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5023 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5024 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5025 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5026 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5027 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5028 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5029 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5030 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5031 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5032 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5033 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5034 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5035 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5036 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5037 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5038 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5039 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5040 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5041 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5042 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5043 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5044 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5045 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5046 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5047 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5048 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5049 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5-01A5050 |  |  |  |  |  | ノコギリ (150mm) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

携行器材リスト

|               |                 |                           |    |    |    |   |    |     |     |
|---------------|-----------------|---------------------------|----|----|----|---|----|-----|-----|
| 生協 AS405      | 燃料メガス           | 山本化学 YG5100D              | 10 | 40 | 40 | 1 | -  | -   | 0   |
| 生協 AS601~6620 | 水中ライト           | K133                      | 9  | 10 | 10 | 2 | 37 | 55  | 26  |
| 生協 B0901~806  | 一松川テントB入川 (2組位) | オーナーロジックファウクス2577 (本体)    | 4  | 3  | 1  | 6 | 32 | 103 | 120 |
| 生協 B0907~812  |                 | オーナーロジックファウクス2577 (フレーム)  | 4  | 3  | 1  | 6 | 31 | 102 | 96  |
| 生協 B1301~1302 | シェルフ            | 7ホド1組位                    | 元  | 14 | 7  | 2 | 52 | 65  | 70  |
| 生協 B4001      | 生協川尻機材 22-A     | ほうき等                      | 6  | -  | -  | 1 | 27 | 50  | 82  |
| 生協 B4002      | 生協川尻機材 22-B     | ほうき等                      | 6  | -  | -  | 1 | 27 | 50  | 82  |
| 生協 B4003      | 生協川尻機材 22-C     | ほうき等                      | 6  | -  | -  | 1 | 27 | 50  | 82  |
| 生協 B4101      | 生協川尻機材          | ゴミ袋 (小) 30枚巻 DUST ROLL 45 | 10 | 40 | 40 | 1 | -  | -   | 17  |
| 生協 B4102      | 生協川尻機材          | ゴミ袋 (大) 10枚巻 DUST ROLL 70 | 10 | 80 | 80 | 1 | -  | -   | 0   |
| 生協 B4201      | 生協川尻機材          |                           | -  | -  | -  | 1 | -  | -   | 0   |
| -             | (A)取            | 懐中ライト BF-769              | 9  | 2  | 2  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | トランジスタラジオ ICF-SW7600G     | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 豆切り                       | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 乾電池数計                     | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | ボールペンBK3 (3色ペン・10本/箱)     | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 補修ツカ (黒・太竹)               | 9  | 2  | 2  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 補修ツカ (赤・太竹)               | 9  | 2  | 2  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | アーミーナイフ                   | 9  | 2  | 2  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 国旗 (Bセット)                 | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | トイレレットペーパー (12巻/袋)        | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 爪切り                       | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 縫製セット                     | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | カッターナイフ (文房具用)            | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | ハサミ (文房具用)                | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 合成のり (文房具用)               | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | ホッチキス (文房具用)              | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | ホッチキス非 (文房具用)             | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | メジャー2m (文房具用)             | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | なまこメーカー (文房具用)            | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | パンパンチ (文房具用)              | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 算盤 (付カセット・付)              | 9  | 10 | 10 | - | -  | -   | 0   |
| -             |                 | 算盤 (12本入)                 | 9  | 1  | 1  | - | -  | -   | 0   |







| 分類    | 材料名   | 仕様        | 数量        | 単位 | 備考 |  |
|-------|-------|-----------|-----------|----|----|--|
| 資材    | 1. 紙類 | 5. 罫線用紙   | 1         | 冊  |    |  |
|       | 2. 糊  | 3. 糊      | 1         | 冊  |    |  |
|       | 文具    | 1. 定規     | 1. 定規     | 1  | 冊  |  |
|       |       | 2. 三角定規   | 2. 三角定規   | 1  | 冊  |  |
|       |       | 3. 鉛筆     | 3. 鉛筆     | 1  | 冊  |  |
|       |       | 4. 消しゴム   | 4. 消しゴム   | 1  | 冊  |  |
|       |       | 5. 色鉛筆    | 5. 色鉛筆    | 1  | 冊  |  |
|       |       | 6. 油性ペン   | 6. 油性ペン   | 1  | 冊  |  |
|       |       | 7. 水性ペン   | 7. 水性ペン   | 1  | 冊  |  |
|       |       | 8. 修正液    | 8. 修正液    | 1  | 冊  |  |
|       |       | 9. 修正テープ  | 9. 修正テープ  | 1  | 冊  |  |
|       |       | 10. 修正テープ | 10. 修正テープ | 1  | 冊  |  |
|       | その他   | 1. 糊      | 1. 糊      | 1  | 冊  |  |
|       |       | 2. 糊      | 2. 糊      | 1  | 冊  |  |
|       |       | 3. 糊      | 3. 糊      | 1  | 冊  |  |
|       |       | 4. 糊      | 4. 糊      | 1  | 冊  |  |
|       |       | 5. 糊      | 5. 糊      | 1  | 冊  |  |
|       |       | 6. 糊      | 6. 糊      | 1  | 冊  |  |
|       |       | 7. 糊      | 7. 糊      | 1  | 冊  |  |
|       |       | 8. 糊      | 8. 糊      | 1  | 冊  |  |
| 9. 糊  |       | 9. 糊      | 1         | 冊  |    |  |
| 10. 糊 |       | 10. 糊     | 1         | 冊  |    |  |

活動用資機材


| ケースNo. | 品名                  | 型式等                  | 数量 | 備考   |
|--------|---------------------|----------------------|----|------|
|        | インマルサット             | mini-M               | 1  | 機内持込 |
|        |                     | ソーラーパネル等付属品          | 1  | "    |
|        | パーソナルコンピュータ (Mac)   | Power Book 1400c/133 | 1  | "    |
|        |                     | 付属品 (バッテリーその他)       | 1  | "    |
|        | ビデオカメラ              | SONY CCD-S C65       | 2  | "    |
|        |                     | 付属品                  | 2  | "    |
|        | カメラ                 | エスピオ 115M            | 3  | "    |
|        |                     | 付属品                  | 3  | "    |
|        | FAX                 | リコー                  | 1  | "    |
|        |                     | 付属品                  | 1  | "    |
|        | 電源プラグアダプター          | 7点セット                | 3  | "    |
|        | 電源トランス              |                      | 3  | "    |
|        | パーソナルコンピュータ (Dos/V) | SONY                 | 1  | "    |
|        |                     | 付属品 (バッテリーその他)       | 1  | "    |
|        | プリンター               | 行/ BIC               | 2  | "    |
|        |                     | プリンター付属品             | 2  | "    |

Japan Disaster Relief Team (J D R) was dispatched to Armenia, Quindlo, Colombla from January 27th to 31st 1999, in order to make rescue operations at the request of the goverment of Colombla.

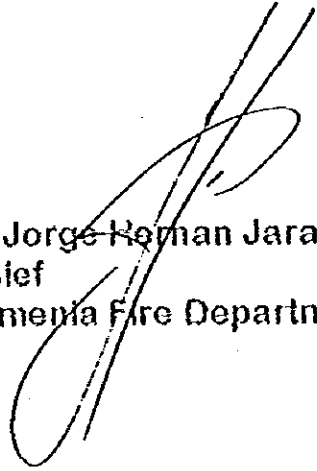
At the end of J D R operations, Armenia Fire Department authorities concerned requested J D R to donate the rescue equipment listed in annex.

J D R agreed to donate them as requested.

January 31st, 1999



Mr. Mitsunori Shirakawa  
Leader of J D R



Ct Jorge Roman Jaramillo  
Chief  
Armenia Fire Department

**LIST OF EQUIPMENT DONATED  
TO ARMENIA FIRE DEPARTMENT**


| NAME                    | QUANTITY |
|-------------------------|----------|
| Hammer                  | 1        |
| Pick                    | 2        |
| Axe                     | 1        |
| Saw                     | 2        |
| Crowbar                 | 2        |
| Striker                 | 1        |
| Tool Kit                | 1        |
| Rescue Gloves           | 3        |
| Gas Mask                | 28       |
| Mask Filter             | 45       |
| Gaugle                  | 30       |
| Torch Light             | 10       |
| Rain Coat (pair)        | 40       |
| Drilling Machine        | 1        |
| Engine Cutter           | 2        |
| Cord Reel (6Amp/125V)   | 4        |
| Light                   | 2        |
| Basket Stretcher        | 3        |
| Stretcher               | 3        |
| Fiberscope (stick type) | 2        |
| Medicines               |          |

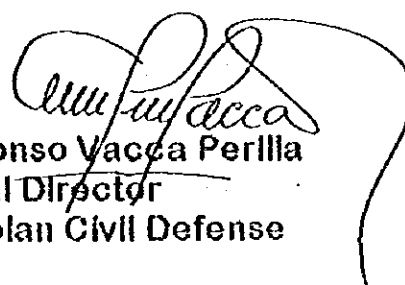
Japan Disaster Relief Team (J D R) was dispatched to Armenia, Quindio, Colombia from January 27th to 31st 1999, in order to make rescue operations at the request of the government of Colombia.

At the end of J D R operations, Colombian authorities concerned requested J D R to donate the rescue equipment listed in annex.

J D R agreed to donate them as requested.

January 31st, 1999

  
Mr. Mitsunori Shirakawa  
Leader of J D R

  
MG Alfonso Vacca Perilla  
General Director  
Colombian Civil Defense

**LIST OF EQUIPMENT DONATED  
TO CIVIL DEFENSE**

| <b>NAME</b>           | <b>QUANTITY</b> |
|-----------------------|-----------------|
| Shovel                | 6               |
| Axe                   | 1               |
| Saw                   | 1               |
| Crowbar               | 2               |
| Striker               | 1               |
| Tool Kit              | 1               |
| Gas Mask              | 12              |
| Mask Filler           | 15              |
| Gaugle                | 10              |
| Torch Light           | 9               |
| Rain Coat (pair)      | 48              |
| Drilling Machine      | 1               |
| Engine Cutter         | 2               |
| Cord Reel (6Amp/125V) | 2               |
| Light                 | 1               |
| Basket Stretcher      | 1               |
| Stretcher             | 2               |

3. コロンビア商会議所からの感謝状

CAMARA COLOMBO-JAPONESA  
de Comercio e Industria  
NIt: 800.343.783-5

BA: 10719-Z



Santafé de Bogotá, febrero 11 de 1999

Excelentísimo señor  
MAKOTO ASAMI,  
Embajador de Japón.

Excelentísimo Señor.

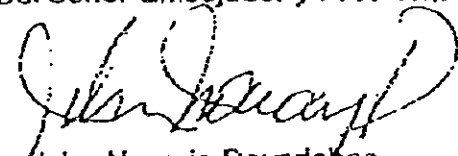
La Cámara Colombo Japonesa de Comercio e Industria ha querido que el Presidente de la Junta Directiva y el Director Ejecutivo hagan personalmente entrega a Ud. de esta carta mediante la cual la máxima entidad representativa del comercio Colombo Japonés desea dar testimonio del profundo agradecimiento que siente la Cámara por la forma en que el Gobierno y el pueblo del Japón han contribuido a aliviar el dolor de los colombianos con motivo del terremoto que azotó varias regiones de nuestro país.

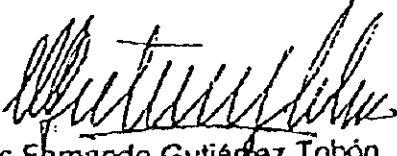
Desde el primer momento de la tragedia socorristas del Japón llegaron al sitio más afectado por el sismo y salvaron muchas vidas. Personal médico y paramédico vino del Japón para unirse a los encargados del cuidado de los heridos y con notable eficiencia contribuyeron a calmar el sufrimiento de nuestros compatriotas. El gobierno por su intermedio concretó la generosidad japonesa en auxilio económico para los afectados mediante el cuantioso cheque entregado por Ud. a la Primera Dama de la Nación. Los empresarios de su país que actúan en Colombia también aportaron dinero tan necesario en estas horas de dolor.

Estas manifestaciones y el espíritu de solidaridad de su país son muestras que agradecemos de por vida.

Por su conducto queremos hacer llegar a su Gobierno, a Ud. Señor Embajador, al personal de la Embajada y al pueblo japonés nuestro permanente reconocimiento.

Del Señor Embajador y Presidente Honorario de la Cámara

  
John Naranjo Dousdebès,  
Presidente de la Junta Directiva

  
Luis Fernando Gutiérrez Tobón  
Director Ejecutivo

(仮訳)

BA: 10719-3

淺見眞日本国大使 殿

日コ商工会議所会頭及び専務理事は商工会議所を代表して、日本国政府並びに国民が今般の地産に関してコロンビア国民の痛みを軽減して下さったことに心より感謝申し上げます。

今般の災害が発生してすぐに日本から救助チームが最も被害の大きかった都市に駆けつけ救援活動を行って下さいました。また、医療チームは、けが人の介護や同胞の苦しみを和らげるためにめざましい貢献をして下さいました。更に、日本国政府は、寛大にも多額の資金を供与下さり、本小切手は貴使より大統領夫人に手渡されました。同様に当地の邦人企業の方々も寄付をして下さいました。

このような行動と貴国の連帯感の気持ちに対して心より感謝申し上げます。

日本国政府、貴使、大使館職員、日本国民に対しまして改めて謝意を表します。

ジョン・ナランホ・ドウスデベス  
商工会議所会頭

ルイス・フェルナンド・グティレス  
専務理事



#### 4. 被災状況関連資料

UNITED NATIONS OFFICE FOR THE COORDINATION OF HUMANITARIAN AFFAIRS

*OCHA-Online Homepage*

Source: UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs (OCHA)

Date: 19 Feb 1999

## Colombia - Earthquake OCHA Situation Report No. 8

Ref: OCHAGVA - 99.0041

**COLOMBIA - EARTHQUAKE**  
**OCHA SITUATION REPORT NO. 8**  
**19 FEBRUARY 1999**

### Situation

1. According to the UN Resident Coordinator in Bogota, 95 aftershocks occurred during the period 25 January to 12 February 1999, many with an intensity of between 3 and 4 on the Richter scale. Minor earthquakes have occurred in other departments such as: Saragoza (Antioquia), Guayabe (Meta) and Los Santos (Santander).

2. Latest official figures show that 1,171 people died and 4,765 were injured following the earthquake of 25 January 1999.

3. Although much progress has been achieved, the region is still in an emergency situation: there are not enough shelters, public services are not completely restored, demolition of houses and cleaning up of debris remain a major need. Urban reconstruction will take at least a year and a half, and during this period it will be necessary to offer shelter facilities to more than 30,000 families.

Currently, 67,539 people are living in shelters, as shown in the following table:

| AREA            | NUMBER OF SHELTERS | PERSONS |
|-----------------|--------------------|---------|
| 1 - ARMENIAI    | 13                 | 9,800   |
| 2 - PUAO        | 10                 | 4,365   |
| 3 - CORDOBA     | 15                 | 3,700   |
| 4 - CALARCA     | 15                 | 1,842   |
| 5 - LA TEBAIDA  | 25                 | 22,674  |
| 6 - BUENAVISTA  | 07                 | 450     |
| 7 - BARCELONA   |                    | 2,850   |
| 8 - CIRCASIA    | 17                 | 13,300  |
| 9 - QUIMBAYA    | 4                  | 4,558   |
| 10 - MONTENEGRO | 17                 | 4,000   |

### National Response

According to Government figures, the reconstruction of public infrastructure in Pereira will cost approximately US\$6.4 million (first estimate). Initial estimates show that approximately US\$1.5 billion will be needed for the rehabilitation and reconstruction of the affected areas (Pereira, Armenia and 18 municipalities of the coffee-growing area).

6. Special Congress sessions will analyze the National Development Plan with particular reference to the area affected by the earthquake. During these sessions, financial resources are expected to be allocated for reconstruction.

7. The President of Colombia has signed the initial work orders for the Pacific coast railway project. These will generate approximately 6,900 jobs benefiting the Departments of Valle del Cauca, Risaralda and Quindio.

8. The Government announced special credit lines for the export companies in the affected municipalities. The Colombian central authorities are also promoting a solidarity mechanism that consists of the "adoption" of affected communities by other municipalities in Colombia, which will provide technical and financial assistance for their recovery and reconstruction. Bogotá has adopted the municipalities of Cordoba, Buenavista and Finlandia (Quindio).

9. The Local Emergency Committees have been strengthened, with Governors and Mayors coordinating their actions. In this context, the National Institute for Disaster Prevention and Response has formed an operative group with the Colombian Institute for Family Welfare and the Social Solidarity Network.

10. The National Federation of Coffee Growers has been playing an important role in the reconstruction efforts. It made available US\$ 20,000,000 for the reconstruction of the rural areas in the coffee-growing region. The reconstruction activities will also include rural tourism, one of the main activities of the 1,500 coffee farms affected by the earthquake.

11. The reconstruction of the coffee-growing region will reactivate the construction and employment sectors. According to the Director of the National Planning Department, the demand for manual labor created by the reconstruction process will provide the first incentive towards the reactivation of the construction industry. The reconstruction could generate 70,000 direct and indirect jobs per semester. In Armenia alone, an estimated 30,000 direct jobs could be generated.

### International response

English

12. The latest data on contributions, as reported to OCHA, can be accessed by clicking on **FINANCIAL TRACKING** on the OCHA Internet Website - Reliefweb, at: <http://www.reliefweb.int>

13. The UNDAC team, deployed to Colombia on 29 January, ended its mission on 15 February 1999. During its stay in Colombia, the UNDAC Team carried out several field missions to the disaster areas and assisted national and local authorities in coordination of relief activities. The UNDAC Team also assisted the UN-Disaster Management Team (DMT) in the coordination of activities undertaken by the different UN Agencies, national institutions and NGOs present at the disaster area.

14. The United Nations Resident Coordinator in Bogota, has been working closely with Colombian authorities, acting as a link between the Government and the agencies of the UN System. In cooperation with several of these agencies, the UN Resident Coordinator's Office organized five field-missions to the disaster area. Coordination Offices (UNDP, UNICEF and WFP) continue to function in the cities of Pereira and Armenia.

15. WFP: As mentioned in previous OCHA Situation Reports, on 15 February 1999, WFP started a six-month US\$4.4 million emergency operation aiming at maintaining the nutritional status of the most vulnerable victims of the earthquake, such as children, pregnant women and nursing mothers. Food assistance will be directed mainly towards rural populations affected by the earthquake. WFP will support the local transport, storage and handling costs to delivery points. WFP is working closely with the Colombian Institute for Family Welfare and the Colombian Federation of Coffee Growers and is coordinating its activities with UNICEF and with FAO through its project PACOFOR. WFP food aid is being used by UNICEF and FAO in support of some of their activities.

16. UNICEF: Continues to give priority to the psychosocial recovery of children affected by the earthquake. In Pereira, 150 young persons were trained and 2,500 children were assisted. In Armenia a similar programme started on 15 February 1999, with another 150 young persons being trained to help 7,500 children.

UNICEF is giving equal attention to school rehabilitation. Approximately 4,500 educational kits are available to support the reopening of classes in the next 20 days. 15,000 additional kits will be bought for the same purpose.

18. UNICEF has also ordered 250 tents (family size) for the Municipality of Barcelona, benefiting approximately 1,250 people. Local authorities intend to build a "Citadel" to accommodate people who are living by the roadside. Around this citadel, the authorities will install latrines, water supply systems and community kitchens.

19. PAHO/WHO: PAHO is providing short and medium term technical assistance concerning the rehabilitation of health services, information and supply systems, strengthening of prevention strategies and epidemiological surveillance.

20. PAHO has been cooperating in the design and implementation of the SUMA system (Relief Supplies Management) at both central and local levels. A SUMA workshop was organized for representatives of municipalities, NGO's and multilateral organizations with headquarters established in the Department of Quindio.

21. UNHCR: Since 26 January 1999, a UNHCR expert has been working with the Regional Emergency Committee in the Department of Quindio and the Ministry of Interior. The expert is also working in coordination with the UN Agencies present in the region. UNHCR has donated 3,000 plastic tents, benefiting approximately 15,000 persons. This donation has been channelled through the Red de Solidaridad Social.

22. HABITAT: An expert from its Regional Office in Brazil was deployed to Colombia, to assist the national authorities in the field of displaced population and urban reconstruction. Another expert, financed by UNDP, is working on urban reconstruction matters.

23. UNFPA, in collaboration with the Ministry of Health, is providing technical assistance to regional and local authorities in the areas of Family Planning, contraceptive supply, prevention of Sexually Transmissible Diseases (STD) and violence in overcrowded places. UNFPA national consultants will be providing primary health services to the population living in temporary shelters in Armenia and five other small towns.

24. OCHA is prepared to serve as a channel for cash contributions for the immediate relief needs. Funds channeled through OCHA will be spent in coordination with the relevant organizations of the UN system and OCHA will provide written confirmation of their use. Funds should be transferred to OCHA account No. CO-590.160.1 at the UBS AG, PO Box 2770, CH-1211 Geneva 2, with reference: OCHA - Colombia - Earthquake.

25. For coordination purposes, donors are requested to inform OCHA Geneva, as indicated below, of relief missions, pledges or contributions and their corresponding values by item.

26. This Situation Report and further information on ongoing emergencies are also available on the OCHA Internet Website at: <http://www.reliefweb.int>

Telephone number: + 41-22-917-1234  
In case of emergency only: + 41 22 917 2010

Desk Officers: Mr. Erik Haegglund, direct tel: + 41-22-917-3299  
and Mr. Carlos Monteiro-Pereira, direct tel: +41-22-917-1383

Contact person for the media: Ms. Elena Ponomareva, direct tel: +41-22-917-2336

Telex 41 42 42 ocha ch  
Fax: + 41 22 917 0023  
E-mail: [info@dha.unicef.org](mailto:info@dha.unicef.org)



Parvarena  
trasladó su  
despacho  
a la zona  
del desastre.

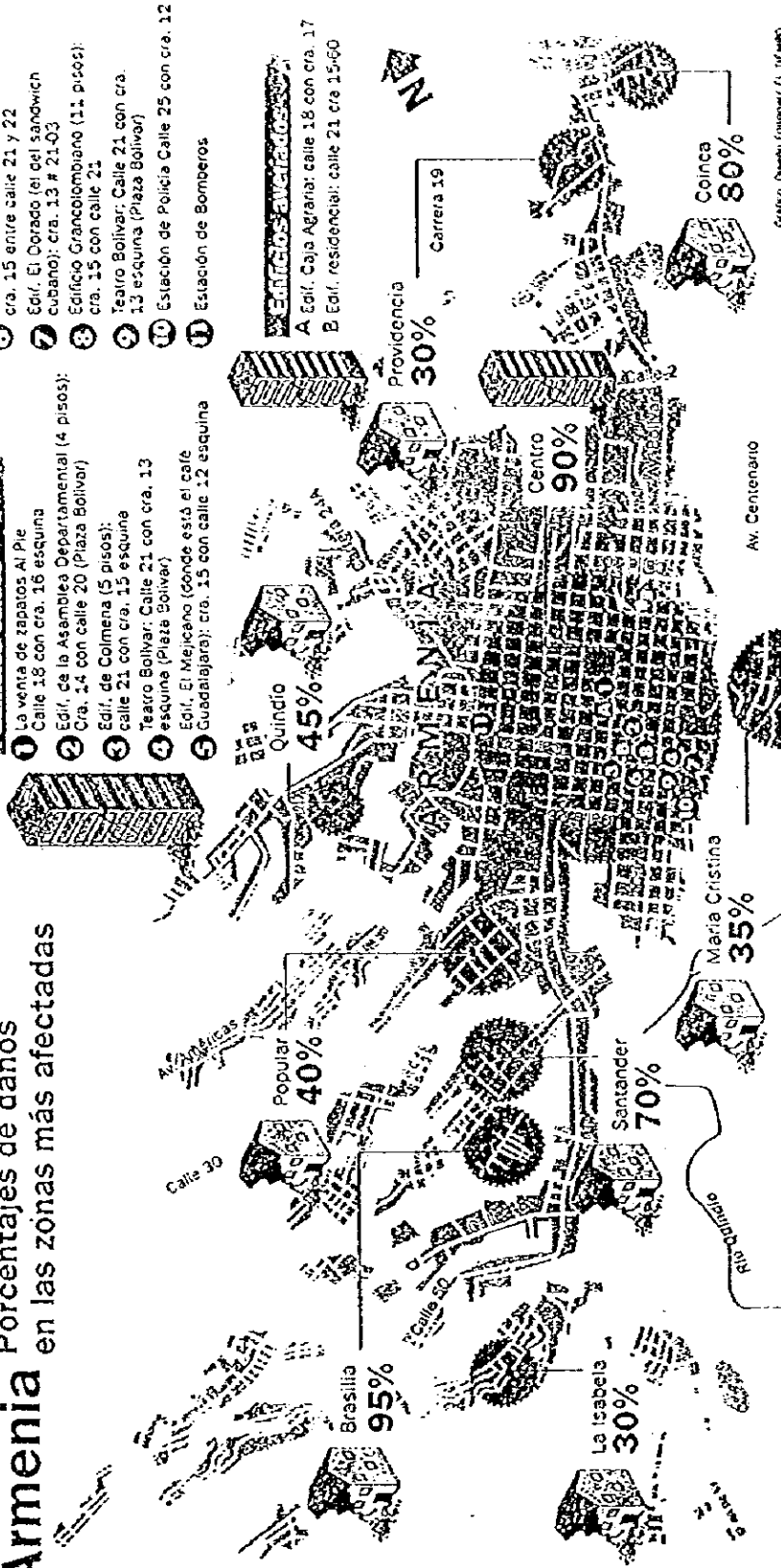
アルメニア市 被災状況 (Cambio Edición Extra Febrero 1-8 1999)



TERREMOTO

Armenia  
Porcentajes de daños  
en las zonas más afectadas

- EDIFICIOS CAÍDOS**
- 1 La venta de zapatos Al Pie  
Calle 18 con cra. 16 esquina
  - 2 Edif. de la Asamblea Departamental (4 pisos):  
Cra. 14 con calle 20 (Plaza Bolívar)
  - 3 Edif. de Colmena (5 pisos):  
calle 21 con cra. 15 esquina
  - 4 Teatro Bolívar: Calle 21 con cra. 13  
esquina (Plaza Bolívar)
  - 5 Edif. El Mejicano (donde está el café  
Guadalajara): cra. 15 con calle 12 esquina
  - 6 Hotel Armenia Plaza (6 pisos):  
cra. 15 entre calle 21 y 22
  - 7 Edif. El Dorado (el del sanovich  
cubano): cra. 13 # 21-03
  - 8 Edificio Cracolombiano (11 pisos):  
cra. 15 con calle 21
  - 9 Teatro Bolívar: Calle 21 con cra.  
13 esquina (Plaza Bolívar)
  - 10 Estación de Policía Calle 25 con cra. 12
  - 11 Estación de Bomberos



Los planos del desastre

“エル・エスペクタドール” 1999年1月28日（木）P.19A

El Espectador, jueves, 28 de enero de 1999

## El mundo redobla sus esfuerzos

Bogotá

Afanosamente seguía llegando ayer la ayuda a Colombia, mientras varias naciones, entre ellas Japón, Estados Unidos, México y Alemania redoblaban sus esfuerzos por paliar la aguda crisis que sufre el eje cafetero, afectado el pasado lunes por un terremoto de 6,0 grados en la escala de Richter.

A los US\$225.000 iniciales que había prometido el gobierno japonés, se sumó ayer una nueva partida de US\$400.000, que serán ordenados de un fondo de emergencia. Además de la ayuda en dinero, el gobierno nipón envió personal especializado y asistencia humanitaria.

Igualmente el gobierno mexicano mandó anoche un tercer avión Hercules con 118 profesionales médicos y expertos en re-

moción de escombros, así como 100 tiendas de campaña, alimentos y medicinas.

Además, varios organismos internacionales como la Cruz Roja y el Plan de Alimentación Mundial (PAN) también canalizan sus esfuerzos para que las víctimas del terremoto puedan recibir la ayuda necesaria lo más rápido posible.

Desde Ginebra, Suiza, se conoció que la Federación Internacional de la Cruz y la Media Luna Rojas y el Comité Internacional de la Cruz Roja lanzarán en las próximas horas un llamamiento para conseguir US\$8,2 millones. También desbloqueó más de US\$200.000 de sus fondos de emergencia para desarrollar las acciones de primer auxilio y los cuidados médicos básicos.



JULIÁN DÍAZ

Una misión de 35 expertos en rescate del Japón llegó ayer a Catam

WORLD

# Storms worsen woes of quake survivors, rescue workers

By Alexei Baranovsky, Special for USA TODAY

**ARMENIA, Colombia** — Rain, sleet and lightning pounded this earthquake-ravaged city Wednesday, spurring neither rescuers nor residents who avoid shivering in long lines to receive basic rations.

Thunder and lightning cracked over the Aegean city, the worst hit by Monday's magnitude 6.8 quake, as rescue teams pored through debris searching for the dead — in hopes of finding some living.

The searchers worked steadily despite the rain and by day's end, the official death toll had climbed to more than 1,000 from the quake, more than 700 in Armenia alone.

In all, 27 aftershocks have struck Colombia since Monday, and a 5.4-magnitude quake rocked the northern eastern part of the country Wednesday but caused no damage.

Two days after the quake, a city half destroyed by the tremor began to lash out as the pangs of hunger and fatigue set in.

Armenia's downtown was in chaos as famished residents broke into damaged supermarkets and emerged hauling bags of food, toiletries and anything else they could grab.

One woman strode through piles of fresh garbage and mangled car seats with four plastic brooms over her head.

"Many people have absolutely nothing in their homes," said nation police officer Antonio Solo as he stood guard over a food line. "The rain has complicated things, but look at these lines. People are hungry and hunger calls."

Adriana Cortes, 19, shivered in a line of several hundred people waiting for basic necessities — rice, cooking oil and water. She said her house was flattened by the quake, but no one was hurt.

Since Monday, she, her husband and 1-year-old son have been living on the street. "We need more help, more than anything for the children," Cortes said.

"Those of us who lost homes don't even have 1,000 pesos (about \$1) in our pockets, and even if we did, there's nothing to buy."

Mary Armenian residents have preferred to linger in the streets than

to return to homes or buildings they believe are shabby, said Chadi Kari Jazmeh of the Sevilla Valle del Cauca Fire Department.

Much of Armenia, a city of 250,000 people in the heart of Colombia's coffee-growing region, remained without potable water, electricity or telephone service Wednesday.

The quake affected 20 towns spread over five provinces. Four neighborhoods — including Quindio, where few of the 120 homes were

left standing — were declared complete disaster zones by the Colombian experts. Searchers found a 10-year-old boy, David Alvarez, who had been trapped under cement slabs for nearly two days.

A team of 35 Japanese disaster experts worked with a crane to unearth bodies believed to be trapped in the rubble of a bar and cafeteria.

At 3:15 p.m., the workers pulled out the body of a man, possibly one of three missing workers who were

eating lunch at the bar when the quake struck. It is in local time Monday, said Masahiro Shimokata, an official with the Japanese consulate.

A black avalanche of rain poured to pull apart the remains of a two-story apartment building that looked as if its two top layers had been sliced off.

Carlos Alberto, 33, said the body of his uncle, who lived in the building, was among six bodies workers pulled

from the rubble. Five survivors made it out alive, including Alberto's mother, but, as a tear mixed with the rain Wednesday, he was still surprised.

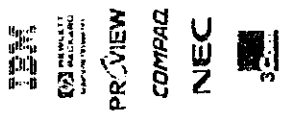
An earthquake is a natural phenomenon, something, said by the head of Codel, he said. "It's not God's protect our families the best we know how and cherish every day we have with them."

Contributing: The Associated Press

VALUEAMERICA.COM

is your Internet source for the best products from the best brands at the best prices. We're not just computers, either. We have other products, household, home electronics, jewelry, appliances, and lots more...the list is long and impressive.

We are a factory-authorized direct and informative link between you and the products you want most. So visit the marketplace for a new millennium at [www.va.com](http://www.va.com).



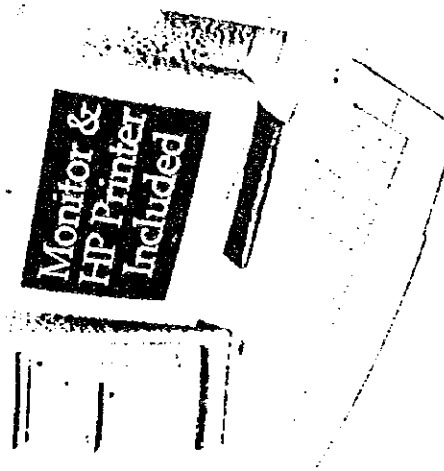
# All Systems Go



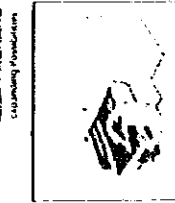
Complete Multimedia System:  
350MHz IBM Aptiva Computer

- 350MHz AMD K6-2 with 3DNow! Technology
- 64MB SDRAM (56MB max)
- 1GB HD (max 4GB)
- 16MB Ultra DMA hard drive
- ATI Rage Pro 2x Turbo ACP 3D graphics
- 35.5 max CD-ROM drive
- 3.5in floppy (V.30 compatible)
- 32KB pipeline burst L2 cache
- 5MB video by AGP graphics RAM
- 15.5" screen
- Windows 95, Lotus Smart Suite

For more information, visit [www.ibm.com](http://www.ibm.com) or call 1-800-4-A-IBM. \$999



Monitor & HP Printer Included



ProView PX360  
15" Color Monitor

- 15.5" screen
- 1024 x 768 max resolution
- 16MB video
- 15.5" viewable

HP DeskJet 695C  
Color Inkjet Printer

- 600 x 600 dpi black, 4800 dpi color
- Up to 5 ppm black, up to 17 ppm color

Brace Yourself

**WORLD ROUNDUP**  
Jordanians honor new crown prince; 1,000 Lost in Y2K

“エル・エスペクタドール” 1999年1月28日（木）P.19A

El Espectador, jueves, 28 de enero de 1999

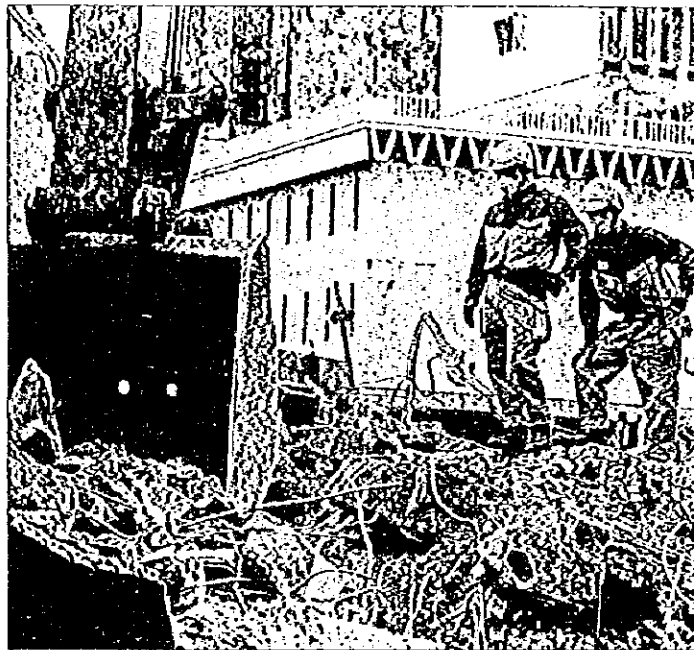
El Espectador, jueves, 28 de enero de 1999





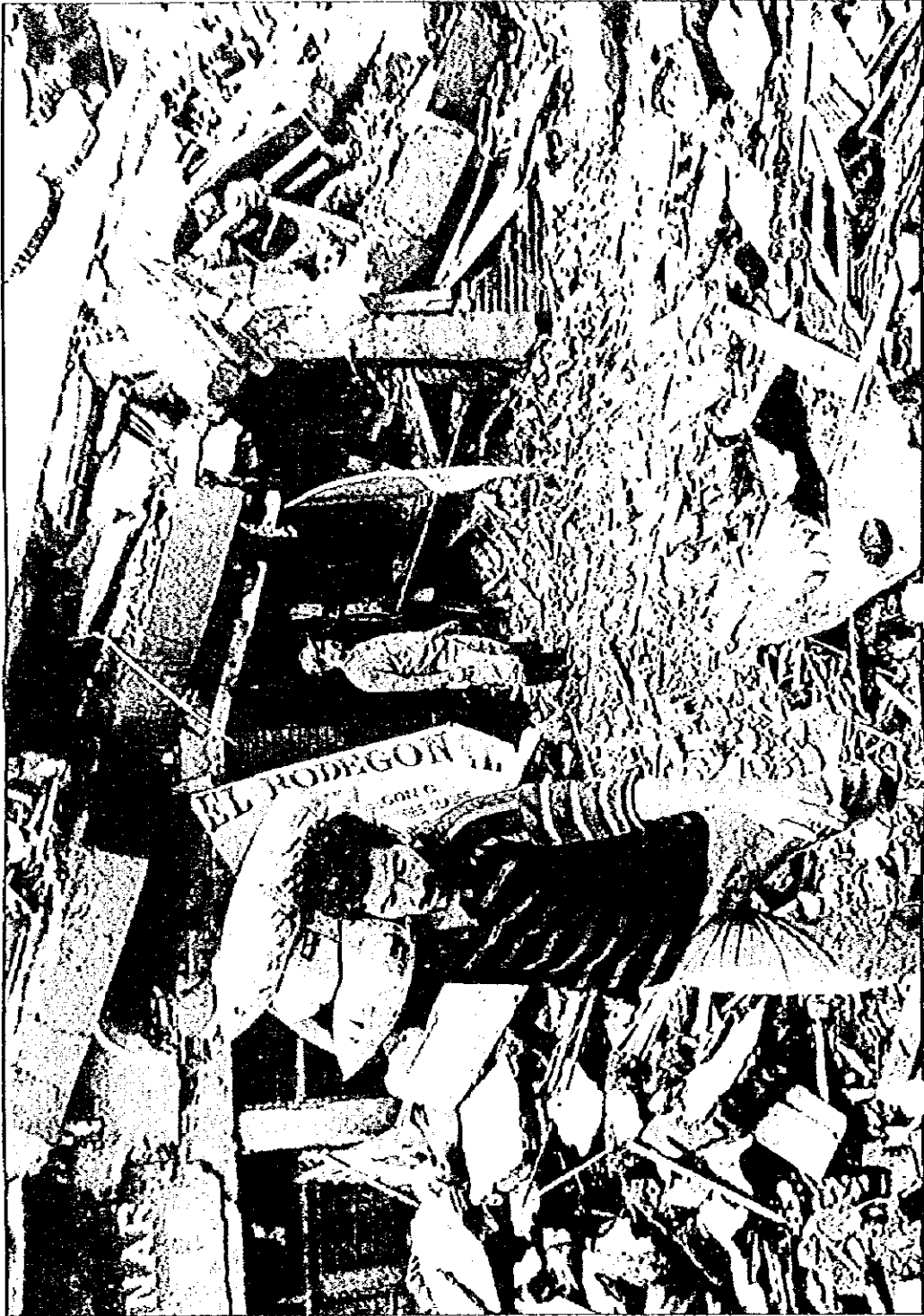
“エル・エスペクタドル” 1999年1月31日（日）P.4A

' Domingo, 31 de enero de 1999, El Espectador



AP-DIGITAL

Miembros del equipo japonés buscando sobrevivientes.





被災地のアルメニアで27日、がれきの中に生存者がいないかどうかを調べる日本の国際緊急救助隊 (AFP=時事)

## 略奪発生、混乱続く

コンビア  
コ地

日本の援助  
チーム到着

ハイテク機器に期待

【ニューヨーク27日山】 一番早かったのは米國で、地  
震翌日の二十六日にマイ  
ミの消防隊六十二人が到着  
して救助作業を開始した。  
緊急救助隊は二十七日午後  
（日本時間二十八日未明）  
までに現地に着し、最も  
被害の大きいアルメニアで  
救助活動を開始した。現地  
は、略奪行為が発生するな  
ど混乱を極めているが、日  
本のハイテク機器を利用し  
た生存者の捜索に大きな期  
待が寄せられている。

サンタフェデポタの日  
本大使館によると、現在、  
救助活動に参加しているの  
は日本、アメリカ、メキシ  
コの三カ国。人員派遣が一  
案が期待されており、サン

タフェデポタからアルメ  
ニアに出发する際には、コ  
ンビアのすべてのテレ  
ビ、新聞が取材にきてい  
た。

現地からの報道による  
と、現場では被災者に対す  
る衣類や、毛布、食糧など  
が極端に不足、二十七日は  
商店が襲われて略奪行為が  
あったという。国際的な救  
助隊としては、ドイツやフ  
ランスも一両日中に救助隊  
員が到着する予定だ。

日本の援助隊

被災地で活動開始

地 コロンビア 米・メキシコも到着

【アルメニア(コロンビア)27日共同】コロンビア中西部大地震の救援のため派遣された日本の国際緊急援助隊が二十七日午後(日本時間二十八日未明)、キンディオ州アルメニアの被災地に入り、救助活動を開始した。

また、これと相前後して到着した米、メキシコの救助チームも活動を開始した。さらにスペイン、英国

などのチームも二十七日から二十八日にかけて相次いで到着、国際チームによる捜索を本格化させる。

サンタフェデボゴタの日本大使館によるとこの日、到着したのは日本の警察、消防を中心とした三十二人。アルメニア入り後、最も被害のひどかった中心部の市役所周辺で二班に分かれ、活動を開始した。一行は照明器具なども持ち参り

被災住民が商品を略奪

【アルメニア(コロンビア)27日共同】大地震の直撃で大きな被害を受けた南米コロンビアのアルメニ

アでは、震災三日目の二十七日、食料などの物資不足に怒った被災住民が、少なくともスーパー二軒に押し掛け、商品を略奪する騒ぎとなった。同日までの赤字の集計では、全国で八百八十三人の死亡が確認され、負傷者は三千六百二十六人に上った。

アでは、震災三日目の二十七日、食料などの物資不足に怒った被災住民が、少なくともスーパー二軒に押し掛け、商品を略奪する騒ぎとなった。同日までの赤字の集計では、全国で八百八十三人の死亡が確認され、負傷者は三千六百二十六人に上った。

メキシコは軍の救助部隊百五人を送り込んだ。日本からはさらに、医師三人を含む国際緊急援助隊の医療チームの十五人が二十八日夜(日本時間二十九日午前)、サンタフェデボゴタに到着、二十九日から被災地で活動を開始する予定。

アでは、震災三日目の二十七日、食料などの物資不足に怒った被災住民が、少なくともスーパー二軒に押し掛け、商品を略奪する騒ぎとなった。同日までの赤字の集計では、全国で八百八十三人の死亡が確認され、負傷者は三千六百二十六人に上った。

得者が多く住み、被害が最も深刻だった南部のブラリア地区。住民約二千人以上が地震後閉鎖されているスーパー二軒の入り口を壊して店内になだれ込み、約一時間にわたって商品を持ち出した。

アでは、震災三日目の二十七日、食料などの物資不足に怒った被災住民が、少なくともスーパー二軒に押し掛け、商品を略奪する騒ぎとなった。同日までの赤字の集計では、全国で八百八十三人の死亡が確認され、負傷者は三千六百二十六人に上った。

# コロンビア大地震

125  
地方

## 県警の5人緊急派遣

### 「震災の救助経験生かせ」

国際緊急援助隊の一名として県警機動隊員五人が二十七日(日本時間)、大地震に見舞われた南米コロンビアに到着した。五人はいずれも阪神大震災で被災しながら、がれきに埋もれた現場に出動し、救助活動を行ったベテランぞろい。県警からの援助隊員の派遣は初めてで、同僚らも「震災の経験を生かし、活躍してほしい」とエールを送っている。現地では「滞り程度滞り、家庭の下敷きになった住民らの救出にあたる。

のストパーなどで用意したシャツなどの衣類や日用品をカバンに詰め込み、機材だしく出発したという。現地では、棒状になった小型カメラのサイバースコープや生命感知器、電動カッターなど先端機器を駆使し、大阪府警の機動隊員九

人と協力、倒壊した家屋やビルのがれきの下敷きになっている住民らの救助作業にあたる。静岡信正・県警機動隊長は「まだ現地の状況が分からず、困難な点が多いと思うが、震災で培ったノウハウを生かし、被災住民を代

表して頑張ってもらいたい」といい、JICA本部事務局も「震災の経験をバネに救助作業では中心的な役割を担ってくださるだろう」と活躍に期待している。一方、同国の大地震をめぐっては自治体や民間ボランティア団体の間でも支援策を検討する動きが出始めている。神戸市は「コロンビア大使館(東京)あてに、笹山幸俊市長名で「復興が早期に実現することを祈りしています」と英字で記した見舞状を郵送したほか、現在、日本赤十字社を通じて情報収集を急いでおり、現地の状況に配慮した物資の選定などを進めている。

国際緊急援助隊は海外の一出した。災害時に派遣される専門家集団。国際協力事業団(JICA)に事務局を置き、救助、医療、専門家の三チームがある。今回は警察、消防各十五人を含む救助チームの三十二人が派遣された。常時約二千人が、災害発生から四十八時間以内に出動できるよう待機しており、県警では機動隊員二十七人が緊急援助隊員として登録されている。今回は警察庁からの指示で二十六日午後、警部補以下五人の隊員を選抜し、県警のヘリコプターで夕方、成田に送り

だったが、自宅から駆け付け、五人のうち二人は休日だ。勤務中の三人は同僚が近く

# アビコン地 経済非常事態宣言へ 大統領、世銀に融資要請

【アルメニア28日共同】アビコン地の大規模地震で、パストラナ大統領は二十八日、被災地のアルメニアで記者会見し、路奪騒ぎなどの混乱を收拾するため、大統領に権限を集中させる経済非常事態を二十九日に宣言し、震災復興資金として世界銀行に最大三億

の融資を要請する方針を表明した。  
 大統領によると、閣議を二十九日に招集し、経済非常事態を宣言、期限付きの大統領令で被災地での治安回復、救援活動の促進、復旧などのための予算確保を図る。  
 被災地では、救援物資が市民に行き渡らず、スーパーマーケットなどから食料

品などの商品を持ち出す路奪騒ぎが相次ぎ、治安回復と救援活動の確立が急務となっている。  
 この日は援助隊は二組に分かれ、中心部の絨毯ビル倒壊現場で大阪府警、兵庫県警などのチームが一遺体、近くのアパート倒壊現場で東京消防庁、千葉市消防局などの合同チームが一遺体を発見した。  
 援助隊は地元赤十字と合同で、ファイバースコープや電照鏡を活用したハイテク捜索、捜索犬を使って行方不明者を捜している。アルメニアには日本のほか、メキシコ陸軍、米フロリダ州テッド郡消防局、フランスのレスキュー部隊などが集結し、活動している。二十八日、アルメニアの被災地をパストラナ大統領



28日、アパート倒壊現場で、ハイテク機器を使って行方不明者を捜索する日本の援助隊員ら(共同)

## 日本の援助隊 2遺体を収容

【アルメニア(アビコン地)28日共同】大規模に見舞われた南米アビコン地西部のアルメニアで二十八日、日本から到着した緊急援助隊(三十五人)が二日目の活動を展開し、市中心部のビル倒壊現場から二遺体を収容した。二十七日と二十八日未明に収容した計二遺体と合わせて四遺体となった。  
 援助隊は地元赤十字と合同で、ファイバースコープや電照鏡を活用したハイテク捜索、捜索犬を使って行方不明者を捜している。アルメニアには日本のほか、メキシコ陸軍、米フロリダ州テッド郡消防局、フランスのレスキュー部隊などが集結し、活動している。二十八日、アルメニアの被災地をパストラナ大統領

## 医療チーム到着

【アルメニア(アビコン地)28日共同】アビコン地の大規模地震の救援のため、日本から派遣された医師三人を含む緊急援助隊医療チームの十五人が二十八日夜(日本時間二十九日午前)サンタフェデボグタに到着した。二十九日からアルメニアで活動を開始する。

コロンビアの大地震は、確認されただけで死者が九百人以上、実際にはそれをさらに上回るとみられている。しかし、倒壊した家屋のほとんどはもろい構造で、コロンビア政府と捜索隊が相談の末、捜索は発生から丸五日経過した一月二十九日に打ち切られた。

捜索の様子はニューヨークでも大きく報じられ、現場でも日本隊員のもとには震災直後のモノ不足のなかにもかわらぬ、一般住民から食糧の差し入れがあり、隊員を感動させたという。結局、日本チームは遺体の回収だけに終わったが、捜索隊撤収後も医療チームが作業を継続するなど、地球の裏側からの素早い対応が強い印象を残した。

日本は災害援助に熱心なのだが、いつの場合も対応の遅さが批判されてきた。いつの間にか、日本はこんな立派な国際貢献ができるようになったのだろうか。



### コロンビア大地震

た。世界中から移民が集まるビッグ・アップルには、コロンビアからの移民も数万人いる。コロンビアからの報道に一瞥一憂する人々を多少なりとも勇気づけたのは、外国からの捜索・救援チームではなかったか。

発生翌日には、米国・マイアミの消防隊が入って作業を開始、翌々日には日本とメキシコが、そ

れぞれ捜索隊を送り込んだ。その後、ヨーロッパからの捜索隊も続々到着したが、特に日本の国際緊急援助隊(三十二人)については、テレビや新聞がハイテク機器を備えていると伝えて大きな期待が集まった。

(山際澄夫)

## ■コロンビア地震救援で思い新た

先月26日に南米コロンビアで起きた大地震の国際緊急援助隊に参加、4日に帰国した。

地震当日は当直。急患の処置が終わりひと休みしていた午後11時 国際協力事業団(JICA)

2. 出勤要請の電話が入った。

7年12月、JICAの緊急援助隊医療チームに登録して以来、初めての被災地行き。待ちに待った機会に、胸が高鳴った。

成田集合は翌7日夕で、兵庫県  
の自宅から成田まで約5時間。

「出勤要請に備え持ち物リストを作っていたので、荷造りは2時間でできました。それでも、間に合うか、ぎりぎりまで心配でした」

任務の中心は救助隊員の健康管理。作業中の事故や過労防止、感染症対策で隊員たちと行動をとることにした。

自宅にいるときに阪神大震災に遭った。被災地入りした最初の印象は「同じ大地震でも、被害がこんなに違うのか」。れんがを積んだだけのビルは一瞬で細かく砕

け、がれきの山にはすき間もない。粉じんで窒息した被害者もいた。「阪神では、はりや柱が支え合ったすき間に生存者がいたのに」。結局、生存者は1人も発見できなかった。

街角では銃声が響き、被災ビルが倒れかかりそうになるなど冷や汗もかいた。「次回はこの経験を生かしたい」

吉永 和正さん(50) = よしなが・かずまさ  
兵庫医科大学講師(救急・災害医学)





### ●社会部発

「コロナを発生した際に  
国際緊急援助隊の出動を要請しま  
す」

外務省から警察庁に正式な出  
動要請があったから六時間後には  
大阪府警、兵庫県警の両部隊が成  
田空港を出発。救急隊を現地に出  
遣した欧米七カ国のうちアメリカ  
に次いで二番目に救助活動を開始  
するこの機微行動は、国内外  
なる賛賞の声が湧いている。

昨年コロナウイルスが三子エー  
ド「6・0」の患者が発生したの  
は日本初で二月二十六日の午  
三時。死者千人発生出  
て、東京都千代田区の警察庁と  
国際緊急援助隊の出動の検討が開始  
されたのは国際一課の三谷秀英課  
長が出動した同九時三十分だっ  
た。

「阪神大震災という災害を繰  
返さない」

### コロナと地震

### 国際緊急援助隊

している異種大敵が噴出を判  
断しました」と三谷課長。

午前十二時三十分外務省から  
の電話で、出動を打診された三谷  
課長が、兵庫、大阪府警に連絡を  
開始して出動準備態勢が敷かれ  
た。

「外務省から『動いてほしい』  
という正式な要請が出されたのは  
午後一時だったが、兵庫県に飛び込  
み、要請を受けたのは五十分後。  
部隊を午後六時十五分のシカゴ  
トル航空に乗せるには約六時間の  
余裕しかなかった」

同日三十分には兵庫県警の五  
人が乗ったケリコスターが部隊か  
ら直後成田に直行した。大阪府警  
の部隊九人はバスに分乗して  
伊丹空港へ。道路、羽田空港に到  
達した府警部隊は、さらに同空港  
で待機していた警視庁のケリコ  
スターで成田へ向かい、三部隊の成  
田到着が完了したのは午後五時二

## 要請から6時間、迅速出動に高い評価

十分。  
こうした大規模レゾナンスの展  
開で、部隊は出発時間が遅れて午  
後七時発のシカゴトル航空でコ  
ロンビアに到着していった。外務  
省から出動要請を受けてから、ち  
ょうど六時間という出来だった。

三谷課長は「部隊は平成二年に  
イラン地震、四年アフリカ地  
震、五年のマレーシアの地中  
八年のエジプトのビル倒壊など  
九回で四回の出動があったが、す  
べて要請の出発で、今回のように  
当日の出発は初めてです」と語  
る。

部隊はコロナに到着後、被  
災地のアルメリア県ではコロナ  
アタックの噴霧機をケリコスターで  
現地入りし、生存者のいる可能性  
が高い現場で三日間にわたる救助  
活動を開始。生存者はなかったが  
五具体を回収して活動を終え、帰  
国した。

救援にはアメリカ、日本のほか  
メキシコ、ドイツ、フランス、ス  
페인、ロシアの五カ国が参加。  
東京消防庁は消防部隊を含めた  
日本の部隊は、アメリカの救急隊  
に次いで二番目に到着するとい  
うスピードでコロナを救め  
各国から大いに評価された。

同日した警察庁の班は初陣。国  
際協力推進室は「到着の早さをそ  
うですが、フェイスレスマスクを  
はらめ普及通知など、マスク機  
材の使用に高い評価を受けまし  
た」と話す。

国際協力の中でも、緊急性が要  
求される救助活動。従前日本  
の協力を求めた行動は大いに評価に  
値しそうだ。(小野義雄)

国際緊急援助隊 昭和五十七年に設立さ  
れた国際緊急援助隊チームが、六十年の国際緊  
急援助隊体制の整備という課題を解決して、  
現在の組織名に改名されて発足した。特に開  
発途上地域における大規模災害に対し、被災  
国または国際機関の要請を受けて出動する。  
救助チームは警察庁のほか海上保安庁、消防  
庁で構成される。警察庁関係では各都道府県  
警察に配備され、必要に応じて適した部隊が  
出動する。









JICA